

自然と文化科 尼崎寺町周辺散策と新尼崎城巡り 活動記録

日 時	2023 年 7 月 14 日（金） 10 時～15 時	担当者
場 所	尼崎寺町周辺 新尼崎城	文：谷殿美佐恵 写真：大森美子
備 考	参加者数 1 班 16 名、2 班 11 名、3 班 13 名、4 班 13 名 計 53 名	曇り

今回は、混雑緩和のため、2 班ずつ、午前と午後の見学場所を入れかえる活動となった。

1・3 班 寺町→尼信会館→貯金箱博物館→三の丸公園（昼食）
→尼崎市立歴史博物館→新尼崎城

2・4 班 新尼崎城→尼崎市立歴史博物館→三の丸公園（昼食）
→寺町→尼信会館→貯金箱博物館

尼崎には、江戸時代、大阪城の西の備えとして尼崎城が築かれていた。かつて城下町であった阪神尼崎駅界隈を歩き、暑さに負けず、ぶらりと歴史散歩を楽しむ。寺町周辺は、ガイドさん（各班 2 名）の案内で巡る。以下 1・3 班のコースで記録する。



①寺町界隈：尼崎城の築城の際、城域の散在していた寺院を城の西側に集めて寺町とした。城の守りと宗教政策が目的。現在も 11 か寺が軒を連ね、国指定の重要文化財、市指定の文化財も多く残されている。厳かな佇まいが城下町の面影を伝えている。

②尼信会館：尼崎信用金庫が平成 13 年（2001）に開設。尼崎城の白壁をイメージした外観。尼崎城の復元模型を囲むように、絵巻物・大旗・太刀・甲冑等 歴史的に貴重な資料が展示されている。冷房の効いた館内見学でホッと一息つく。



③貯金箱博物館：尼崎にひとつの「文化の器」をつくるため尼信が開設。世界 62 か国、約 25000 点を超える貯金箱コレクションの中から選りすぐりの 2500 点を公開。「夏休み貯金箱展」開催中。サザエさん、のらくろ、アンパンマン・お馴染みのキャラクター貯金箱にみんなニッコリ。

④尼崎市立歴史博物館：尼崎城本丸跡に、昭和 13 年（1938）に建てられた尼崎市立高等女学校をリニューアルした建物。古代から近現代までの尼崎の歴史を時代ごとに各教室で紹介。校舎内の展示を学生に戻った気分で見学した。



⑤新尼崎城：尼崎城は、江戸時代初期の元和 3 年（1617）、幕府の命を受けた 5 万石大名戸田氏鉄によって大阪城の西の守りとして築城された。海に近く、城全体が海に浮かんでいるように見えたことから、明治の廃城令（1873）まで約 250 年間「琴浦城」の名で親しまれてきた。新尼崎城は平成 31 年（2013）3 月にオープン。旧ミドリ電化の創業者・安部詮氏が「創業の地に恩返しをしたい」と約 12 億円の私財を投じて、天守を建設。天守内では、歴史シアター・剣術体験などで楽しんだ。



所感：今まで知らなかった尼崎の歴史をからだ全体で味わえた一日であった。